



### 2026.04.17 発行

### LSって？

みなさん、こんにちは！今年度LSリーダーを務めます加藤です。新年度が始まりますので、LS(ライブラリースタッフ)について改めて紹介します！

LSは、大学図書館をもっと楽しく・使いやすくするために活動する学生スタッフです。飯田図書館または看護図書館にて、返却された図書や雑誌を所定の棚に戻したり、県立大学の新聞記事をチェックしたり、夏休みに蔵書点検を行うなどしています。また、LS新聞の作成や館内の装飾・テーマ展示など、図書館を盛り上げる様々な活動に関わっています。これまでの活動については大学のHPやnote等でご覧いただけます。

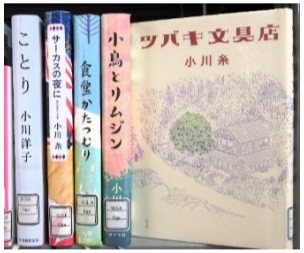
二の春、LSの募集をしたところ、早速一年生の応募がありました！メンバーが増えて、いろいろなアイデアを出し合いながら、楽しく活動できることを心待ちにしています。

### 私の推し本

小川糸 『ツバキ文具店』



私が推し本として紹介する本は、小川糸さんの『ツバキ文具店』です。この本は代筆が主軸となっているお話であり、手書きで思いを記すことの尊さを穏やかに伝えてくれます。デジタル化が進行している現在、手紙やはがきで思いを伝える風習が途絶えつつあるのではないかと感じています。確かにメールによって素早く相手に言葉を伝えることはできます。しかし、この本を読んでいて感じたことは、自分の書く文字は自分自身の分身であるということでした。字を見ただけで誰が書いた文字なのか予測できたという経験がある人は多いのではないのでしょうか。「字を見ると書いた人の姿が脳裏をよぎる」これこそが手書きで文章を綴ることの醍醐味なのだと私は感じます。まるでその人と面と向かって対話しているかのような感覚になるのです。この本を読む前の私は効率性を重視し、手書きで文章を書くといった考えは脳の片隅にも存在していませんでした。しかし本を読んで、本当に大切な人に思いを伝えたくなくなったり、自身の感情をまっすぐ相手に受け止めてもらうために、時間をかけてでも手書きで文章を表現したいと素直に思いました。皆さんも時間に余裕ができたならペンを手に取り、文章をしたためてみてはどうでしょうか。



### 図書館でTOEIC対策

大学に入ってから「英検」よりも「TOEIC」という言葉を耳にする機会が増えたと感じていませんか？ TOEICは就職活動でも役立つ重要な資格のひとつです。飯田図書館にはTOEIC対策のための資料が数多く揃っています。ここでは、英語を学習したい方に向けて、大学図書館をお勧めする理由を4つご紹介します。

Let's study TOEIC!!



2階就活支援資料コーナー内 TOEIC

### 展示紹介 みんな何読んでるの？

県大生のおすすめ本・よく読まれた本

春の訪れとともに、やわらかな陽気が心地よい季節となりました。春は新しい出会いの季節でもあります。

図書館では、昨年実施したアンケート「あなたのおススメ本、教えてください」で紹介された本と、貸出の多かった小説を展示しています。どの本を読めばよいか迷っている方や、いつもとは違うジャンルに挑戦してみたい方にとって、新しい本との出会いのきっかけになれば嬉しいです。

私自身、タイトルは知っているけれどまだ読んでいない本を見つけると、改めて手に取ってみたいくなります。また、ふと目に留まった表紙に惹かれて本を選ぶこともあり、そこから思いがけないお気に入りの一冊に出会うこともあります。この展示では、ポップでおススメポイントを紹介していますので、読んでみたいと思う本が見つかるかもしれません。

今回紹介している本の中には県大図書館に所蔵していない本もありますが、梨大や県立図書館、甲府市立図書館に所蔵されている本もあり、他の図書館に行くきっかけにもなると思います。この春、ぜひ図書館で新しい本と出会い、心弾む新生活をスタートしてみませんか。

LS新聞1号から9号に掲載した「推し本」「推し作家」記事をまとめた号外を発行しました！



### その一 問題集の充実

飯田図書館には公式問題集をはじめ、『TOEIC TEST プラス・マガジン』などのTOEIC対策に特化した雑誌までさまざまな教材が揃っています。さらに、リスニングやリーディングなど分野別の問題集も充実しており、自分の苦手分野を重点的に学習することができます。



### その二 豊富な参考書・単語帳

TOEICに限らず、勉強の際に参考書や単語帳を活用する人は多いのではないのでしょうか。「どの参考書が自分に合うのかかわからない」「まずはお試ししてみたい」というような段階のビギナーさんには、資格のひとつとしてTOEIC対策コーナーがあり、さまざまな種類の参考書や単語帳が揃っています。実際に手に取って、使ってみてから自分に合った一冊を見つけることができます。まずは図書館で気になるものを試してみたら購入する、そんな活用方法を試してみたいかがでしょうか。

### その三 英語学習を毎日続けられるアイテム

英語学習で大切なのは毎日英語に触れることです。そこでおすすめなのが飯田図書館1階ラーニング「モンズ」にあるPENGIN READERSなどの英語多読の本です。手のひらサイズで薄いので持ち運びしやすく、簡単に読めるレベルからはじめることができ、そのため、無理なく毎日英語に触れることを習慣化できます。ディズニーなどの有名作品も多く、楽しみながら英語に触れることができます。



### その四 便利な電子図書

山梨県立大学の図書館では電子図書を利用することができます。英語学習のための電子図書もたくさんあります。学内Wi-Fiに接続し、大学HPから図書館↓電子図書↓Maruzen eBook Libraryへアクセスしてみてください。「詳細検索」の「件名」を「英語」で検索すると、TOEICも含めた英語学習に役立つような電子図書がずらりと並んでいます。電子図書を利用すれば重い参考書や問題集を持ち運ぶ必要がなく、場所を選ばずに学習することができます。

1階LC内 英語多読

TOEICのスコアは、自分の英語力を測る重要な指標の一つです。またスコアに応じて単位を取得できたり、受験料の補助を受けられたりする場合もあります。ぜひ！図書館を積極的に活用して、TOEIC対策に取り組みしましょう。